

ミュージアム コンサート

Museum Concert

2022年11月12日 (土) 14時~15時

演奏者

邦楽聖会

福田輝久 (尺八) 杵屋子邦 (三味線)

テーマ

“音” と “言の葉”

= 曲目 =

長唄 “松の緑”

杵屋六翁作曲

アナカプリの回想、尺八と三味線のために(2016)

伴谷晃二作曲

※当日会場で、作曲家の先生による作品解説を行います。

灯に舞う(2019)

神本真理作曲

「竹取物語”かぐや姫” 尺八と三絃と語りのために」

竹元恵美子 (語り：賛助出演)

伴谷晃二作曲

 = 演奏者紹介 =

邦楽聖会



福田輝久 (尺八)

杵屋子邦 (三味線)

パリ在住の作曲家 丹波明氏と 2002 年に結成し、「伝統と刷新」をテーマに東京・フランスにて活動してきた。

パリ日本文化会館をはじめ、グランパレ、ギメ美術館、各地のコンセルヴァトワールにて演奏。ラジオフランスから 2 枚の CD をリリース。

2018 年トルコ TV が音楽ドキュメンタリー番組を制作、また 2019 年中国中央テレビ CCTV ドキュメンタリー番組「国宝音楽会」に招待演奏、古典尺八曲と伴谷晃二氏の “風の詩” を収録する。



賛助出演: 竹元恵美子 (語り)

いちえプロジェクト代表。語り手。女優。声とことばの礫貝メソッド認定講師。語り手として、古典から現代まで、物語やエッセー、詩などの公演やボランティア活動を行う。また、役者として、広島、東京、鳥取、岡山などで数多くの舞台に立つ。不動院、縮景園お茶室にて「ぼっけえ、きょうてえ」(作:岩井志麻子 演出:高瀬久男) ギャラリーGにて「藪の中」(作:芥川龍之介 演出:礫貝靖洋) を語る。広島アンデルセン主催の「アンデルセンのおはなし会」で、アンデルセンのメルヘン大賞受賞作品などを朗読する。

 = 演奏者コメント = 

ミュージアム・コンサート、コロナ禍にありながらも皆様方のご声援とひろしま美術館、そしてサポート企業様のご努力により継続され “心の泉” として存在することに、また演奏参加できることに敬意と感謝を申し上げます。

邦楽聖会